

リアルタイム現地情報

銚田市で茨城むらまちネットの意見交換会と研修会を開催

茨城むらまちネットは、都市農村交流に関する意見交換や情報発信等、本県の農山漁村地域の活性化を目的に、農業者のほかNPO法人や旅行者等から成る組織です。銚田地域いきいき女性の会は、むらまちネットの会員になっており、令和4年6月28日(火)、当会の会員を対象にした(1)交流会と(2)現地研修会が銚田市内で開催され、当部門が支援しました。

- (1) 交流会では、銚田市地域いきいき女性の会旭支部「さくら(支部長：米川睦美氏)」が、会を代表し、銚田市、鹿嶋市、神栖市で取り組んでいる「食と地域農業への理解促進」を目的とした食農教育活動の紹介を行いました。銚田市では、幼稚園児を対象に、野菜がどのように栽培されて食卓に届けられているのかを絵本の読み聞かせや、サツマイモやジャガイモ、ダイコンの農作業体験を行っていることを紹介しました。また、神栖市では、小中学生を対象に、ピーマンを使った調理実習等を通して、地域の特産品目の食農教育活動を行っていることを紹介しました。
- (2) 研修会では、銚田市のトマト生産者である株式会社伊藤農園.Fの代表 伊藤健氏から、ほ場を見学しながら農園のこだわりなどについて説明していただきました。農園では消費者に喜んでもらうために、トマトの周年栽培や農薬・化学肥料を最小限に抑える栽培等、様々な取り組みが行われています。参加者からは、消費者目線で取り組まれている栽培管理等について、多くの質問が出され、関心の高さが感じられました。

銚田普及センターでは、引き続き女性農業者の食育活動や都市と農村の交流活動を支援していきます。

銚田地域農業改良普及センター



食農教育活動の紹介状況



「いとうさんちのトマト」のハウス見学風景